

## PRESS RELEASE

---

各位

2021年7月1日  
アラームボックス株式会社  
代表取締役社長 武田浩和



**au コマース&ライフ、AI 与信管理サービス「アラームボックス」を導入。  
与信管理、反社チェック管理体制を強化**

アラームボックス株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役：武田浩和）は、au コマース&ライフ株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：八津川 博史、以下 auCL）に、AI 与信管理サービス「アラームボックス モニタリング」「アラームボックス パワーサーチ」をご導入いただきましたことをお知らせします。



◆ au コマース&ライフ様 導入事例ページ

URL：<https://alarmbox.jp/case/case08>

auCL は日用品から、グルメ、ファッション、インテリア、家電などの“モノ”から、レストラン、ビューティー、宿泊などの“コト”まで、たくさんの商品やお店、体験と出会える総合ショッピングサイト「au PAY マーケット」を展開し、インターネット上でワクワクした気持ちを届ける“新しいコマース体験”を追求されています。

ECサイトを長年運営するなかで、新規取引先の新規調査と既存取引先の継続調査の件数が増え、調査にかかる手間や調査結果の履歴管理に課題を感じていたことから、「アラームボックス モニタリング」と「アラームボックス パワーサーチ」の導入に至った経緯についてお聞きしました。

#### ◆アラームボックス導入の理由

##### ①モニタリングとパワーサーチで企業調査業務を一元化

「アラームボックス モニタリング」と「アラームボックス パワーサーチ」を併用することで、取引先の新規調査も継続調査も、まとめてアラームボックスのマイページで一元管理できるようになり、業務が効率化。

##### ②企業調査の履歴をリスト管理できるようになった

取引先の審査結果が一覧になっていて、履歴が残ることにメリット。企業登録をしておけば随時新しい情報が届き、情報が蓄積されるので、いつでも情報を見返すことができる。

##### ③わかりやすいUIで、反社チェック業務の手間を削減し、業務を標準化

操作が簡単で情報も見やすいため与信管理専門の知識は必要なく、ツールの使い方さえ覚えれば誰でも扱えるため、今まで手間と時間がかかっていた反社チェック業務の負担を減らし、お互いをフォローできる体制ができた。

#### ◆アラームボックスについて

「アラームボックス」(<https://alarmbox.jp>)は、スマートフォンやPCから取引先を登録しておくだけで、取引先のリスクや状況変化を自動で知らせてくれるサービスです。インターネット上の情報を活用した「高精度」な与信管理を、「カンタン」に、「低価格」で導入できます。それにより、取引先の情報収集に関わる業務負荷を大幅に削減し、信用状況の変化をいち早くキャッチして、リスクに迅速に対応できます。





アラームボックス株式会社

代表者：代表取締役社長 武田 浩和

所在地：東京都新宿区市谷本村町 3 - 2 2

設立：2016年6月

資本金：3.36億円

企業サイト：<https://alarmbox.co.jp>

サービスサイト：<https://alarmbox.jp>

[ 本件に関するお問合せ先 ]

アラームボックス株式会社

PR 担当：稲田

TEL：03-6261-0351